

F118: 大気化学セッション (201A)

5/21(月)

	アジア広域観測 (9:00-10:30)	座長:成川 正広
9:00	秋元 肇,大原 利真,黒川 純一	衛星観測データを用いた1996-2003年における中国エネルギー消費量の検証
9:15	遠嶋 康徳,向井 人史,谷本 浩志	波照間島で観測される大気微量気体成分の短期変動に見られる相関関係の変化は大陸からの放出量の変化を反映するか?
9:30	Pochanart Pakpong, Liu Yu, 金谷 有剛	Air pollution characteristics in China based on long-term measurement and case study from Mount Tai field campaign in June 2006
9:45	近藤 豊,宮崎 雄三,中村 憲司	冬季・春季におけるアジア下流域での高濃度オゾン域の形成
10:00	島山 史郎,高見 昭憲,Wang Wei	中国における大気汚染物質の航空機観測とこれに同期した地上観測(2006年4-5月)におけるエアロゾル化学成分の特徴
10:15	宮崎 雄三,近藤 豊,児玉 大輔	韓国・済州島で観測された水溶性有機エアロゾルの化学特性

	都市大気 (10:45-12:15)	座長:森野 悠
10:45	村山 泰啓,川村 誠治,関澤 信也	都市大気リモートセンシングプロジェクト
11:00	常松 展充,岩井 宏徳,石井 昌憲	海風卓越時における東京上空の風の鉛直構造について —ドップラーライダー観測結果と領域気象モデルWRFを用いた事例解析—
11:15	岩井 宏徳,石井 昌憲,水谷 耕平	コヒーレントドップラーライダーによる仙台空港における海風の観測
11:30	松井 仁志,小池 真,近藤 豊	3次元モデルを用いた関東域における2次有機エアロゾルの変動過程について
11:45	韓 盛喜,近藤 豊,宮崎 雄三	Elemental and organic carbon measurements in Beijing during winter, spring and summer
12:00	Widory David	Tracking sources of PM2.5 and PM10 in urban atmospheres: A view through a multi-isotope approach

	昼休み (12:15-13:45)	大気化学研究会 運営委員会 (202)
--	-------------------	---------------------

	エアロゾル・プロセス研究 (13:45-15:15)	座長:桑田 幹哲
13:45	持田 陸宏,宮川 拓真,竹川 暢之	二次有機物の生成に伴う都市エアロゾルの混合状態の変化
14:00	大島 長,小池 真,近藤 豊	ブラックカーボンの物理化学的変容過程と混合状態を表現したモデルの開発
14:15	中山 智喜,坂本 陽介,数下 彰啓	キャピタリングダウン分光法を用いた大気エアロゾルの光学特性の実験的研究
14:30	竹谷 文一,金谷 有剛,秋元 肇	HO2ラジカルの不均一反応実験: NaCl(NH4)2SO4エアロゾルとの反応
14:45	成川 正広,松本 淳,高橋 けんし	シクロヘキセンのオゾン分解で生成した二次有機エアロゾルの生成機構:レーザーイオン化個別粒子質量分析計による解析
15:00	猪俣 敏,谷本 浩志,青木 伸行	揮発性有機化合物のオンライン測定装置のソフトイオン化・選択的イオン化への工夫

	長寿命気体・物質輸送 (15:30-17:00)	座長:八代 尚
15:30	田阪 茂樹,松原 正也,田口 彰一	南極海におけるラドン観測
15:45	梅澤 拓,青木 周司,森本 真司	アラスカでの航空機観測から推定された湿地と森林火災から放出されるメタンの炭素/水素安定同位体比
16:00	小松 大祐,大久保 智,石村 豊穂	三酸素同位体指標を用いた大気中一酸化二窒素の起源推定
16:15	伊藤 恒太,森泉 純,山澤 弘実	安定炭素同位体比を用いた森林大気中炭素循環の定量評価
16:30	宮崎 和幸,Patra Prabir,中澤 高晴	対流圏物質輸送過程と上部対流圏二酸化炭素濃度の季節変動
16:45	丹羽 洋介,今須 良一,佐藤 正樹	インバージョン解析を用いた上空におけるCO2濃度変動の解析

	ポスターセッション (17:00-18:30)	
--	-------------------------	--

5/22(火)

	対流圏グローバルモデル (9:00-10:30)	座長:宮崎和幸
9:00	須藤 健悟,秋元 肇	産業革命以前から現在までの対流圏オゾン変動が気候に及ぼす影響
9:15	永島 達也,野沢 徹,早坂 忠裕	気候モデルを用いた20世紀気候再現実験に見られる中国での気候変化
9:30	伊藤 彰記,伊藤 昭彦,秋元 肇	アフリカ南半球における大規模なバイオマス燃焼によるCOおよびBC発生量算出
9:45	眞木 貴史,安達 正樹	炭素循環逆解析における気象場の影響
10:00	島 伸一郎,草野 完也,荒木 文明	超水滴法による雲-エアロゾル相互作用の評価に向けた試み
10:15	五藤 大輔,竹村 俊彦,中島 映至	大循環モデルにおける海塩粒子と水雲の雲粒有効半径の関係

F207: 成層圏過程とその気候影響の新展開 (201A)

		座長:林田 佐智子
10:45	林田 佐智子*(*)は招待講演)	成層圏過程とその気候影響の新展開—導入—
10:55	小寺 邦彦*	Solar influence study group for SPARC
11:15	長谷部 文雄*,塩谷 雅人,藤原 正智	SOWER observations of dehydration processes for air parcels advected horizontally in the tropical tropopause layer
11:35	塩谷 雅人*,高柳 昌弘	超伝導サブミリ波リム放射サウンド(JEM/SMILES)のプロジェクト概況と科学目標
11:55	佐藤 薫*,堤 雅基,佐藤 亨	南極昭和基地大型大気レーザー計画の現状

	昼休み (12:15-13:45)	大気化学研究会総会 (201A) 12:15-12:45
--	-------------------	-------------------------------------

		座長:余田 成男
13:45	杉田 考史,齋藤 尚子,林田 佐智子	ILAS-IIで観測された2003年の南極成層圏における硝酸とエアロゾル消散係数の短時間変動
14:00	柴田 清孝,出生 真	太陽11年周期変動による放射強制力の化学-気候モデルによる評価
14:15	小玉 知央,岩崎 俊樹,柴田 清孝	CO2増加による成層圏平均子午面循環の変化~放射による効果とSSTによる効果
14:30	秋吉 英治,坂本 圭,永島 達也	CCSR/NIES化学気候モデルを用いたオゾン層の将来予測実験
14:45	藤原 正智,岩崎 杉紀,清水 厚	西太平洋の熱帯対流圏界面領域におけるCirrusの観測
15:00	荻野 慎,藤原 正智,塩谷 雅人	Upper air ozone observations in Hanoi, Vietnam

		座長:佐藤 薫
15:30	津田 敏隆,幣 隼人	GPS掩蔽データを用いた極域における大気重力波の気候学的特性の解析
15:45	Simon Alexander	A Tropospheric Gravity Wave Climatology using the Equatorial Atmospheric Radar
16:00	館野 聡,佐藤 薫	ラジオゾンデ集中観測による中部成層圏の慣性重力波の研究
16:15	富川 喜弘,佐藤 薫,宮崎 和幸	等渦位面を横切る双方向質量輸送
16:30	久保川 陽昌,藤原 正智,那須野 智江	全球非静力学大気モデルを用いた対流圏界面領域の解析
16:45	余田 成男	成層圏-対流圏結合系の季節内変動と年々変動

	ポスターセッション (17:00-18:30)	
--	-------------------------	--

ポスター(F118, 大気化学) 5/21(月), 17:00-18:30

P001	須藤 重人	温室効果ガス3成分自動分析計の開発
P002	町田 敏暢, 松枝 秀和, 澤 庸介	民間航空機を利用した温室効果気体の3次元観測
P003	河合 伸太郎, 森泉 純, 山澤 弘実	炭素同位体比を用いた森林土壌からのCO2放出能の定量評価
P004	中塚 由美子, Kadyrov Nikolay, 下山 宏	Optimization of ecosystem model parameters: Fitting the observed seasonal cycles of atmospheric CO ₂ of Siberia
P005	Patra Prabir, 滝川 雅之, 石島 健太郎	An AGCM transport and multi-tracer based analysis of atmospheric CO ₂
P006	宮崎 和幸, 須藤 健悟	局所アンサンブル変換カルマンフィルタを用いた大気微量成分データ同化システムの開発
P007	松浦 真人, 長浜 智生, 水野 亮	陸別上空の成層圏オゾンの短期変動と、その力学的変動要因に関する研究
P008	中川 書子, 佐藤 倫美, 小松 大祐	西シベリア森林地帯上空大気中のメタンの発生源とその季節変動について
P009	鈴木 希実, 木庭 啓介, 山田 桂大	北極圏における植生の違いが与えるメタン放出量およびメタン同位体比の違い
P010	有山 悠子, 林田 佐智子, 野口 克行	SCIAMACHYセンサによるメタンデータと航空機観測・地上観測データの比較解析
P011	齋藤 尚子, 今須 良一	GOSAT/TANSO-FTS熱赤外領域でのCH ₄ 観測誤差評価
P012	山田 桂大, 林田 茉莉子, 豊田 栄	数百ppmレベルの大気水素の迅速同位体比測定
P013	豊田 栄, 吉田 尚弘, 町田 敏暢	対流圏大気中N ₂ Oのアイソトポマー比の分布と経年変動
P014	石島 健太郎, Patra Prabir, 滝川 雅之	大気中N ₂ O濃度への自然土壌・海洋及び人為放出源からのN ₂ O放出の影響: AGCMシミュレーションを用いた考察
P015	村田 功, 中島 英彰	FTIRによるつくばでの大気微量成分観測
P016	八代 尚, 菅原 敏, 須藤 健悟	日本上空における対流圏CO濃度の時空間変動
P017	白井 知子, 菅田 誠治, 横内 陽子	東アジアにおける代替フロン放出・輸送シミュレーション
P018	高見 昭憲, 滝口 善洋, 定永 靖宗	東アジア域における窒素系化合物の輸送と変質
P019	山地 一代, 大原 利真, 鶴野 伊津志	CMAQ/RAMSおよび Regional Emission inventory in Asia (REAS)を用いた対流圏オゾンの将来変動予測
P020	滝川 雅之, 庭野 将徳, Liu Yu	The impact of biomass burning on ozone at Taishan by using a one-way nested global/regional CTM system
P021	金谷 有剛, Pochanart Pakpong, Liu Yu	2006年6月中国泰山における光化学的オゾン生成
P022	加藤 俊吾, Suthawaree Jeeranut, 梶井 克純	2006年6月中国泰山における揮発性有機化合物測定
P023	大森 禎子, 吉池 雄蔵, 岡村 忍	大気の流れと樹木の立ち枯れの関係
P024	小川 誠治, 大野 裕一, 村山 泰啓	小金井1.3GHz帯ウィンドプロファイラの長期観測データに見られる都市大気境界層の振舞い
P025	森野 悠, 近藤 豊, 大原 利真	首都圏における硝酸及び硝酸塩エアロゾルの生成, 消失, 輸送過程
P026	濱名 実, 川上 純一, 定永 靖宗	沖縄辺戸岬でのNO _y , HNO ₃ 濃度の連続観測とCMAQモデルとの比較・解析
P027	竹川 暢之, 町田 敏暢, 近藤 豊	CO-CO ₂ 相関を用いた燃焼発生源の解析
P028	佐藤 圭	大気圧化学イオン化質量分析法による二次有機エアロゾルの既知組成分子の質量スペクトル
P029	北森 康之, 持田 陸宏, 河村 公隆	The characteristic of the liquid water content of urban aerosols in Sapporo, Hokkaido
P030	桑田 幹哲, 近藤 豊	都市大気エアロゾルが持つ雲凝結核能の粒径・混合状態依存性
P031	成川 正広, 松見 豊, 松本 淳	レーザーイオン化個別粒子質量分析計を用いた春季沖縄でのエアロゾル観測
P032	熊田 英峰, 兼保 直樹, Kang Chang-Hee	Seasonal variation of PAH and molecular markers for biomass burning in fine particulate mountain aerosol at Jeju, Korea
P033	横山 貴普, 陶山 俊輔, 佐藤 節子	2005年2006年におけるカルシウムを含む大気浮遊土壌粒子と黄砂の動向
P034	宮本 知治	雨水中の風送塵のSr・Nd同位体組成に関する季節変化と年変化
P035	原野 安土	海塩粒子とNO ₂ の反応機構の解明とその定量化
P036	西田 哲, 松田 裕明, 加藤 俊吾	2006年夏季北海道大学苫小牧研究林におけるOH反応性の観測
P037	井出 智幸, 岩崎 絵利果, 高橋 けんし	真空紫外レーザー誘起蛍光法を用いたCl原子とエステルとの反応速度定数の測定
P038	岩崎 絵利果, 高橋 けんし, 松見 豊	シクロヘキサノンの大気中からの消失過程
P039	中山 智喜, 江波 進一, 橋本 訓	大気温度条件下におけるBrO+CH ₃ O ₂ 反応計測
P040	北 和之, 江原 孝	高出力UV-LEDを用いたNO ₂ 光解離コンバーターの開発
P041	大西 将徳, 渡邊 雅之, 酒井 敏	振動子強度を用いた大気の散乱断面の計算

ポスター(F207, 成層圏過程とその気候影響の新展開)5/22(火), 17:00-18:30

P001	笠井 康子, 落合 啓, JEM/SMILES	国際宇宙ステーション搭載サブミリ波サウンダJEM/SMILESにおけるデータ処理解析アルゴリズムとソフトウェアSMOCOの開発
P002	落合 啓, 西堀 俊幸, 尾関 博之	JEM/SMILES リムスペクトルデータの強度精度と観測視野
P003	宮崎 和幸, 岩崎 俊樹, 出牛 真	大気微量成分分布から算出される成層圏鉛直流速の検証
P004	水田 亮	20km格子全球大気モデルにおける中緯度の対流圏界面物質交換
P005	一丸 知子, 廣岡 俊彦, 向川 均	アンサンブル予報から迫る北半球成層圏突然昇温の予測可能性
P006	出牛 真, 柴田 清孝	全球化学気候モデルで再現された火山性エアロゾルが成層圏赤道準二年振動に与える影響について
P007	岩崎 彰紀, 松井 一郎, 塩谷 雅人	Comparison of subvisual cirrus occurrences measured with lidars in Tarawa and Biak
P008	横山 正樹, 増田 智	地上観測による太陽全面像から太陽放射スペクトルを再構成する試み